

# 柏市立土小学校市民ワークショップ 第2回

## ●市民ワークショップを開催しました。

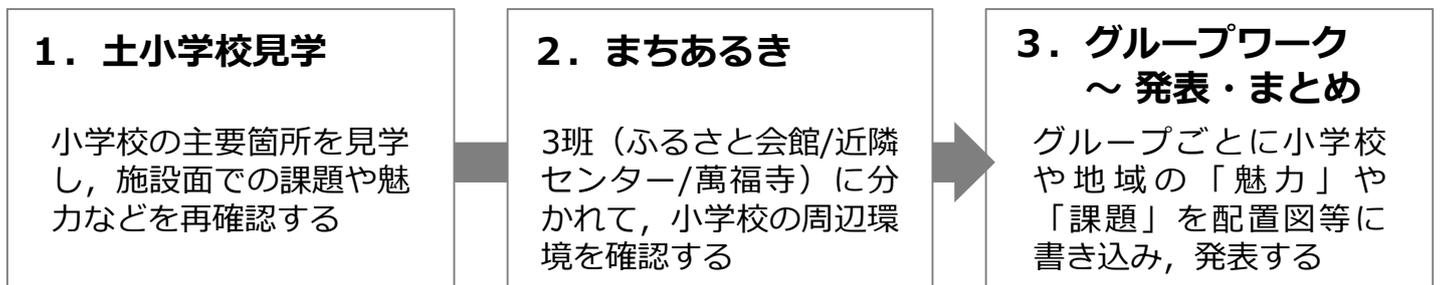
- ◆開催日時 平成29年10月21日（土）午前10時～午後1時
- ◆参加者 21名
- ◆第2回テーマ 「土小学校について再認識しよう！」

本市では、地域とともにある学校づくりを目指し、土小学校をモデル校として、これからの学校施設のあり方、土小学校の将来について話し合うワークショップを開催しています。ワークショップは、全4回を予定しています。

前回（第1回）のワークショップでは、参加者の学校の思い出を振り返りながら、学校の基本となる大切な要素を確認しました。今回（第2回）のワークショップは、土小学校内や地域の施設をグループごとに散策して、小学校の現状と課題、取り巻く状況を把握し、今後の学校施設づくりに反映させていくことを目的に開催しました。



## ●第2回の主なプログラム



## ●グループワーク～発表

全グループ：小学校内

### 「魅力」

- ・ 特別教室が広く、魅力ある図書室もある。
- ・ 各教室にプロジェクターが設置されており、授業で活用している。
- ・ 木製の床や建具が残っており、昔ながらの雰囲気を感じることができる。
- ・ 百年桜や百周年で植えた桜など、さまざまな自然がある。
- ・ 「4校舎」は1階を多目的ルーム、2階を子どもルームとして地域利用がされている。

### 「課題」

- ・ 増築して校舎を設置した経緯があり、トイレの無い校舎や行き止まりが生じている。
- ・ 校舎の連結部が多く、傾斜となっていたり、昇降口が多い。雨漏りも生じている。
- ・ 防音対策の空調ダクトが入っていることもあり、天井が低い。
- ・ 体育館へのスロープが使いづらく、車椅子の児童は校舎から直接行くことができない。
- ・ 「4校舎」の3階にある郷土資料室は充実しているが、利用があまりされていない。

## Aグループ : 増尾ふるさと会館 (旧土村役場跡地)

### 「魅力」

- 多くの団体が利用していて利用状況が良い。
- 多世代が利用しており、ふれあいの場となっている。
- 地域の歴史の重みや誇り、郷土愛を感じることができる。

### 「課題」

- もっと地域の人に知ってもらいたい。



## Bグループ : 増尾近隣センター

### 「魅力」

- 施設内に出張所があり、利便性が良い。
- 郵便局やふるさと会館も近くにあり、使いやすい。

### 「課題」

- 図書室や体育館が狭く、使いづらい。
- 駐車場が狭く、道路に出るときの見通しが悪い。
- 学校から向かう道の歩道が狭く、中に段差もある。



## Cグループ : 萬福寺

### 「魅力」

- 土小学校はじまりの地として所縁がある。
- 敷地が広く、地域の歴史・文化的な資産が多くある。
- ユニークな石像が多くあり、子どもたちが喜びそう。

### 「課題」

- 学校から向かう道には歩道が無いが、交通量が多い。



## ●ファシリテーターのまとめ



- 校舎の老朽化や構造上の課題のほか、雨が降っていたこともあり、雨漏りの問題も切実に知ることができた。
- 「4校舎」は地域の利用が多く、素晴らしい。3階にある郷土資料室の充実した資料をどう活用していくか考えていきたい。
- まちあるきでは、この地域之力、郷土愛や誇りを感じることができた。地域の課題も知ることができたので、全体で共有していきたい。
- 次回以降、今回再認識した課題をどう改善していくか、もう少し子どもの視点も加えながら、それぞれの視点で具体的に考えていきたい。

### ～ 次回に向けて ～

ワークショップの最後には、他自治体の学校の「さまざまな工夫に関する先進事例」を紹介しました。土小学校のどのようなところをどのように改善できそうか、どんな工夫ができるか、次回のワークショップまでに、いろいろなアイデアを考えてきてもらうことになっています。